

カンボジア、ラオス、ベトナム主催公演

松竹日本舞踊ラボ・krage・AKATSUKI が日本の魅力を次世代へ届ける

国際交流基金（JF）は、日本と ASEAN の次世代の交流促進と人材育成を目的とする包括的な人的交流事業「次世代共創パートナーシップ—文化の WA2.0—」を実施します。これは JF が 2014 年から 2023 年にかけて実施したアジアとの文化交流事業「文化の WA（和・環・輪）～知り合うアジア」（通称アジアセンター事業）を発展的に継承するものです。

その一環として、カンボジアには日本舞踊の魅力を世界に発信する作品作りを行う「松竹日本舞踊ラボ」、ラオスには多言語を駆使し澄み渡る歌声を武器に活動の場を広げている女性シンガー krage、ベトナムには最前線で活躍する気鋭の演奏家により結成された邦楽ユニット AKATSUKI を派遣し、次世代を担う若手へ向けて、多様な日本文化を紹介する公演事業を展開します。

各国においては現地の日本フェスティバルへの参加、日本語パートナーズ(<https://asiawa.jpf.go.jp/partners/>)活動先の学校訪問及び学生との交流を通じた日本文化理解促進、また現地アーティストとの交流なども予定しています。様々な活動を通じて、日本のアーティストの魅力を現地に届けます。



©SHOCHIKU

記

■公演概要

【カンボジア・プノンペン】

公演名：Phnom Penh KIZUNA ODORI プノンペン絆おどり

日程：2025 年 2 月 15 日（土）14 時開始

会場：絆フェスティバル会場（カンボジア日本人材開発センター アンコール絆ホール）

企画・制作：松竹日本舞踊ラボ

出演：花柳時寿京・吾妻美保・中村梅壽・花柳貴伊那・松本幸才



©SHOCHIKU

ワークショップ：Experience Traditional Japanese ODORI !

日程：① 2025 年 2 月 15 日（土）16 時開始

② 2025 年 2 月 16 日（日）10 時開始（予定）

会場：絆フェスティバル会場（カンボジア日本人材開発センター）

チケット（公演・ワークショップ）：無料

＊詳細はこちら：https://www.facebook.com/kizunafestival?locale=ja_JP

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

【ラオス・ビエンチャン】

公演名 : Songs Beyond Borders: Japan & Laos Together

日程 : 2025 年 2 月 15 日 (土) 19 時開始

会場 : ラオス国立文化会館

出演 : krage、Tanu Vannasin (ゲスト)

チケット : 無料

* 詳細はこちら : <https://www.facebook.com/jfacvt>



70th Anniversary of
Japan-Laos
Diplomatic Relations

イベント名 : ジャパン・フェスティバル 2025

日程 : 2025 年 2 月 14 日 (金) 15 時開始 ※krage 出演は 16 時を予定

会場 : Parkson Laos

チケット : 無料

* 詳細はこちら : https://www.facebook.com/embassyofjapaninlaos/?ref=embed_page

【ベトナム・フエ】

公演名 : Echoes Across Cultures: Akatsuki Live in Hue

日程 : 2025 年 3 月 8 日 (土) 19 時 30 分開始

会場 : フエ音楽院 ソンフォン劇場

出演 : AKATSUKI (箏演奏家・吉澤延隆、金子展寛、尺八演奏家・大河内淳矢、和太鼓演奏家・金刺由大)

ワークショップ :

日程 : 2025 年 3 月 5 日 (水) ~ 3 月 7 日 (金)

会場 : フエ市内の中学校・高等学校 (予定)

* 詳細は後日発表

この件に関するお問い合わせ :

国際交流基金 広報部 (広報担当 : 熊倉)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

■アーティストプロフィール

【松竹日本舞踊ラボ】

日本舞踊とは、歌舞伎から派生し女性による舞踊も加わり発展した、日本の伝統的な舞踊の総称です。その特徴は、「踊り」「舞」「しぐさ」の三つの要素で構成される点にあります。「松竹日本舞踊ラボ」は日本舞踊の魅力を世界に発信する作品作りをしています。今回のステージでは、日本舞踊の古典楽曲はもちろんのこと、カンボジアを舞台とした映画『In the Life of Music 音楽とともに生きて』の楽曲や、アニメソング・クラシック曲など、古今東西の楽曲を織り交ぜて、日本舞踊の多様な表現を身近に楽しんでいただけるショーをお届けします。新進気鋭の若手日本舞踊家たちによるパフォーマンスをお楽しみください。



【krage】



北海道出身、日本人の父、中国人の母を持つ。多国籍な音楽が常に流れる家庭環境の中、自然と音楽に魅力を感じ、中学校在学中から本格的に歌唱を開始。ドラマ「寂しい丘で狩りをする」、アニメ「後宮の烏」、「俺だけレベルアップな件」、「天官賜福 貳」日本語吹替版などの ED テーマを担当。バラードやロック、R&B を軸に日本語・中国語・英語の3カ国語を駆使し、儚さと毒々しさを表現した歌詞と透明感のある歌声が特徴である。

【Tanu Vannasin】ゲストアーティスト



ラオス・ビエンチャン出身。2019 年に公式トラック「Tear」でラオスの音楽界に初登場。ソロアーティスト、シンガーソングライターとして知られる。ジャンルはインディ、オルタナティブポップ。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

【AKATSUKI】

日本の伝統音楽や楽器を通して、アジア諸国との文化交流の礎になることを祈念しつつ、現在最前線で活躍中の気鋭の演奏家 4 名が結成したユニット。夜明け前の早朝を意味する「暁」、また「赤月」と言い月が地平線近くにある時は印象的な赤色を帯びることから「AKATSUKI」をユニット名とした。

今回の訪問が、日本とベトナム両国の歴史に深く刻まれ、真の文化交流の夜明けとなることを目指している。

メンバーの箏演奏家・吉澤延隆、金子展寛、尺八演奏家・大河内淳矢、そして和太鼓演奏家・金刺由大は、高い演奏技術と音楽性を持ち、古典音楽はもと

よりジャンルを超えたコラボレーション、また若い世代への普及活動まで、幅広い演奏活動を精力的に展開しており、日本国内は言うまでもなく世界各国で活躍し、高い評価を受けている若手演奏家である。



この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp